

QSTがん死ゼロ健康長寿社会 シンポジウム

～ 量子科学技術によるがん死ゼロ健康長寿社会を目指して ～



日時：2018年6月9日（土）13：30～17：30

場所：TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター ホール7（別館7階）
（東京都中央区八重洲1丁目2-16）

日本人の2人に1人が「がん」になると言われる現在、量子科学技術研究開発機構は、量子メス（重粒子線治療）、標的アイソトープ治療、量子イメージングといった量子科学技術の研究開発を通じて、「がん死ゼロ健康長寿社会」の実現を目指しています。

この取り組みを紹介するとともに、今後のがん治療のあり方を考える場として、公開シンポジウムを開催いたしますので、ぜひご参加ください。

・事前参加申込方法：

放医研ホームページから (http://www.nirs.qst.go.jp/information/event/2018/06_09.html)
または下記のQRコードから、参加受付フォームにアクセスしてお申込みください。
当日の参加も可能です。

・参加費：無料



TKP 東京駅日本橋 カンファレンスセンター

〒103-0028

東京都中央区八重洲1-2-16 ホール7（別館7階）

TEL：03-3510-9123

- 東京メトロ東西線 日本橋（東京都）駅 A1 徒歩1分
- JR 京葉線 東京駅 日本橋口 徒歩4分
- 東京メトロ銀座線 日本橋（東京都）駅 A1 徒歩1分



連絡先

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
放射線医学総合研究所シンポジウム事務局

〒263-8555 千葉市稲毛区穴川4-9-1

TEL: 043-206-4618

E-mail: cancer_zero_sympto@qst.go.jp



主催：QST 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

後援（予定）：文部科学省、日本アイソトープ協会、日本医学物理学会、日本医学放射線学会、日本核医学会、日本加速器学会、日本原子力学会、日本放射線腫瘍学会、日本放射線技術学会

プログラム

- 12:30 開場
- 13:30 開会挨拶
島田 義也 (国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 理事)
- 13:35 来賓ご挨拶
- 13:40 基調講演
「がん死ゼロ健康長寿社会実現に向けて」
平野 俊夫 (国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 理事長)
- 14:20 特別講演
「わが国のがん対策－これまでの10年とこれから」
門田 守人 (一般社団法人日本医学会連合 / 日本医学会会長
地方独立行政法人堺市立病院機構理事長)
- 15:00 休憩
- 15:20 重粒子線がん治療の最新成果
辻 比呂志 (国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所)
- 15:40 量子メス治療装置の開発
白井 敏之 (国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所)
- 16:00 分子イメージングと標的アイソトープ治療の最新成果
東 達也 (国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所)
- 16:25 パネル討論 「がん死ゼロ健康長寿社会に向けて」
司会：佐々木 経世 (イーツソリューションズ株式会社代表取締役社長 慶應義塾大学客員教授)
- 藤原 康弘 (国立研究開発法人国立がん研究センター 企画戦略局長)
- 鈴木 康裕 (厚生労働省 医務技監)
- 高杉 豊 (公益財団法人大阪国際がん治療財団理事長)
- 坂下 千瑞子 (公益財団法人日本対がん協会評議員、国立大学法人東京医科歯科大学 血液内科)
- 鎌田 正 (国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
放射線医学総合研究所病院長)
- 17:25 閉会挨拶
田島 保英 (国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 理事)

